

2014年3月19日  
日立マクセル株式会社

**明るさと色の鮮やかさを両立させた DLP® プロジェクター「9000 シリーズ」**  
独自の映像表示技術を搭載し、より鮮明な画像を投写する 10,000 ルーメンモデルなど 3 機種



「9000 シリーズ」本体外観図

日立マクセル株式会社(取締役社長:千歳喜弘/以下、マクセル)は、大ホール・大会議室向けに高輝度・高画質を実現した DLP® プロジェクター「9000 シリーズ」を、2014 年 5 月より発売します。

■本体の型式および概略仕様

型式	概略仕様	レンズ	本体希望小売価格 (税抜)	発売日
CP-WU9411J	WUXGA リアル対応 8,500 ルーメン 質量:約 16.6kg	別売	オープン	2014 年 5 月
CP-WX9211J	WXGA リアル対応 8,500 ルーメン 質量:約 16.6kg	別売	オープン	2014 年 5 月
CP-X9111J	XGA リアル対応 10,000 ルーメン 質量:約 16.6kg	別売	オープン	2014 年 5 月

■オプションレンズの型式および概略仕様

型式	仕様	希望小売価格 (税抜)	発売日
USL-901	超短焦点レンズ 質量: 約 1.8kg	240,000 円	2014 年 5 月
SL-902	短焦点レンズ 質量: 約 2.0kg	240,000 円	
SD-903W/903X	標準レンズ 質量: 約 1.3kg	150,000 円	
ML-904	中焦点レンズ 質量: 約 1.8kg	240,000 円	
LL-905	長焦点レンズ 質量: 約 1.6kg	240,000 円	
UL-906	超長焦点レンズ 質量: 約 1.8kg	260,000 円	

映像コンテンツの画質向上や投写画面の大型化などを背景に、高輝度・高画質表示が可能なプロジェクターのニーズが高まっています。

このたび発売する DLP® プロジェクター「9000 シリーズ」は、2灯式ランプシステムを採用し、明るさ 8,500~10,000 ルーメンとさらなる高輝度を実現します。

日立独自技術の「HDCR (High Dynamic Contrast Range)」および「ACCENTUALIZER (アクセントチュアライザー)」を搭載し、画質および視認性の向上を図りました。HDCR機能は、明るい室内で不鮮明になりがちな映像の暗い部分を見やすく補正します。また、アクセントチュアライザー機能は、画像を小領域ごとに補正する「局所コントラスト補正」を行うことで、陰影感・精細感・光沢感を強調し、より鮮明な画像を映すことができます。いずれも動画に対応し、画像の特徴を解析し、リアルタイム処理を行います。

通常では1枚搭載するカラーホイールを、「9000シリーズ」では2枚搭載しました。明るい映像表示に適した高輝度用と色再現性に優れた高色彩用の2種類で、ランプを点灯したままリモコン操作だけで簡単に切り替えができ、映像や利用シーンに適した画質で投写することができます。

デジタル入力端子として、HDMI<sup>®</sup>×2系統、DVI-D×1系統に加え、HDBaseT<sup>™</sup>端子を搭載しています。LANケーブル(CAT5e/6)を介し、最長100mまで、デジタル映像信号を伝送することが可能です。

本体は、高さ165mmというスリムなデザインになっています。

また、プロジェクターの状態をリアルタイムに表示し、エラーやアラームを的確に伝える「ステータスモニター」、リモコンおよび本体の操作ボタンでレンズシフト・ズーム・フォーカスの微調整が簡単に行える「電動調整機構」、メンテナンスの手間を軽減する「高性能エアフィルター\*1」なども、採用しています。

今回発売する3機種は、製品本体の無償保証期間\*2を3年間としています。

なお、本体カラーは、ホワイトのほかにブラックのモデルも用意しています。

マクセルは今後も、大ホール・大会議室など広い空間へ設置するプロジェクターに求められる高輝度・高画質化やメンテナンス性の向上を図り、需要を喚起するとともに、お客様のニーズに対応した製品を提供していきます。

\*1 高性能エアフィルター: 清掃間隔は15,000時間。この値はマクセル独自の試験によるもので、設置環境により異なります。

\*2 無償保証期間: 本体は3年間または使用時間5,000時間のどちらか短い期間になります。消耗部品(フィルター、電池など)およびリモコン、冷却ファンは保証対象外です。ランプは、6ヶ月または500時間のどちらか短い期間になります。

## ■他社商標

- ・DLP<sup>®</sup>およびDLPロゴはTexas Instrumentsの登録商標です。
- ・HDBaseT<sup>™</sup>およびHDBaseT Alliancerロゴは、HDBaseT Allianceの登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## ■お客様からのお問い合わせ先

家電ビジネス情報センター

電話:0120-3121-19(フリーコール)

時間:9:00~17:30(日曜・祝日・年末年始・弊社休日を除く)

## ■日立プロジェクター ホームページ

URL:<http://www.hitachi.co.jp/proj/>

以上

## ■主な特長

### 1. 2灯式ランプシステムを採用し、明るさ 10,000 ルーメンの高輝度を実現

「CP-X9111J」(解像度:XGA)は、日立プロジェクターの中で最も明るい 10,000 ルーメンを実現しています。「CP-WU9411J」(同:WUXGA)および「CP-WX9211J」(同:WXGA)は、明るさ 8,500 ルーメンで、高輝度モデルのラインアップを充実させました。

ランプは1灯のみで使用することも可能です。一定時間ごとに点灯するランプを切り替える「交互点灯モード」は長時間連続で使用する場合にランプの消耗を分散させます。プロジェクターを起動する際、累積使用時間の短いランプを優先的に点灯させることができ、一方のランプに負荷が偏らない設計となっています。

### 2. 明るい室内でも鮮明な画像

日立独自技術である「HDCR (High Dynamic Contrast Range)」を搭載し、画質および視認性の向上を図っています。外光や照明の影響で不明瞭になってしまう映像の暗い部分を、リアルタイム処理により補正し、鮮明な映像を再現します。

さらに、「ACCENTUALIZER(アクセントライザー)」機能により、画像の陰影感・精細感・光沢感を強調し、見やすい映像表示を実現します。



HDCR イメージ: オフ(左) オン(右)



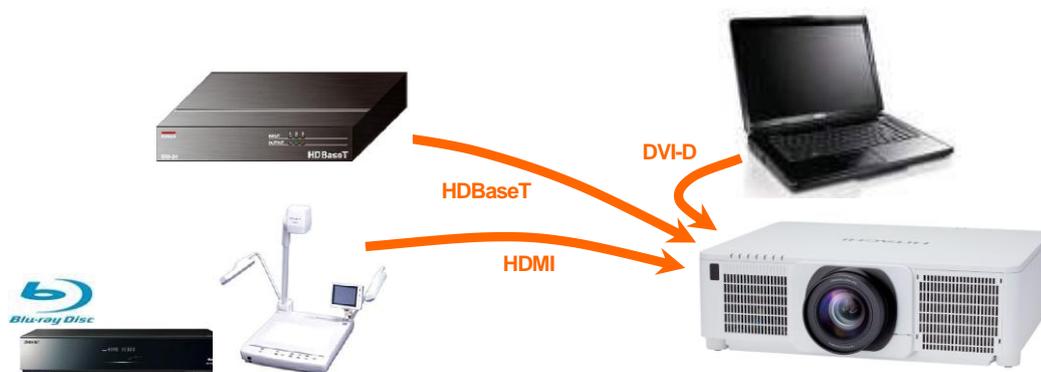
ACCENTUALIZER イメージ: オフ(左) オン(右)

### 3. リモコンで切り替えられるデュアルカラーホイール内蔵

通常では1枚搭載するカラーホイールを、「9000 シリーズ」では、明るい映像表示に適した高輝度用と色再現性に優れた高色彩用の 2 枚搭載しました。本体ケースを開けて交換する必要がなく、天吊りしたまま、ランプが点灯した状態で、リモコン操作により簡単にカラーホイールを切り替えられます。映像や利用シーンに適した画質で投写することができます。

#### 4. デジタル入力信号を4端子搭載

HDBaseT™に対応した機器とLANケーブル(CAT5e/6)一本で接続し、最長100mまで信号伝送可能です。HDMI入力2端子、DVI-D端子も装備、ブルーレイプレーヤーなどのAV機器とプロジェクターをケーブル一本で簡単に接続し、鮮明な映像を映し出します。



デジタル信号接続例

#### 5. 高さ165mmの薄型デザイン

本体は高さ165mmを実現したスリムなデザインになっています。別売の低天井用薄型金具(型式:HAS-104S)と組み合わせることにより、天井になじんだ設置が可能です。

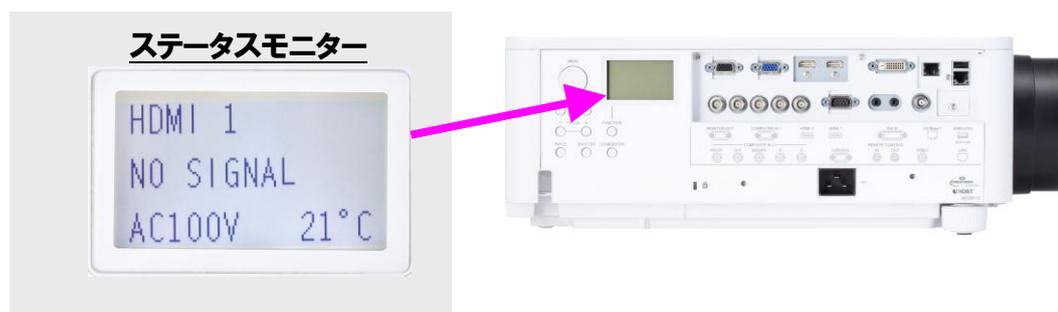
また、本体の中心軸上に投写レンズの光軸を合わせたセンターレンズとなっているため、設置の際にスクリーンの位置合わせを簡単に行えます。

#### 6. 独自の冷却システムで低騒音化を実現

DLP®チップの冷却にペルチェ素子を採用しました。発熱部品を集中的に効率よく冷却するなど、最適な流路設計を行うことで、10,000ルーメンクラスでは最小レベルとなる28dB(エコモード)、35dB(ノーマルモード)の低騒音化を実現しました。

#### 7. 「ステータスモニター」でリアルタイムに状態確認

本体背面の小型液晶モニター「ステータスモニター」で、電圧や外気温度、入力信号などの状態をリアルタイムで確認できます。また、アラームメッセージの表示や、エラー発生時の状態を記録し、あとでデータを呼び出すことも可能です。



ステータスモニター画面(イメージ)

## 8. 「高性能エアフィルター」採用でメンテナンスの手間を軽減

清掃間隔 15,000 時間\*1の「高性能エアフィルター」を採用しています。清掃を頻繁に行う必要がなく、メンテナンスの手間を軽減します。

\*1 清掃間隔 15,000 時間: この値はマクセル独自の試験によるもので、設置環境により異なります。

## 9. パソコンやスマートフォンなどからワイヤレスで画面を投写

別売の USB ワイヤレスアダプター(型式:USB-WL-11N)を装着することで、パソコン\*2とワイヤレスで接続し、画面を投写できます。また、対応アプリをダウンロードすれば、スマートフォンやタブレット端末\*3からもワイヤレスで投写できます。



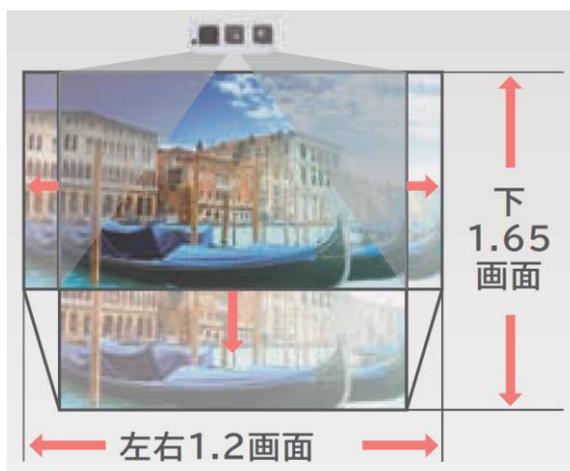
ワイヤレスアダプター

\*2 パソコン: パソコンの無線規格は IEEE802.11b/g/n に準拠のこと。日立のネットワークソフト「LiveViewer」のインストールが必要です。必要なパソコンの詳細仕様は日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

\*3 スマートフォンやタブレット端末: アプリのダウンロードおよび最新の端末対応状況は、日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

## 10. 「電動調整機構」によりレンズの微調整が容易

電動レンズシフト・ズーム・フォーカスの調整が、リモコンおよび本体の操作ボタンから、長押しと小刻み押しの 2 スピードで行えます。小刻み押しにより微調整が可能になり、精度の高い調整も時間をかけず、ひとりで容易に行えます。また、レンズシフト位置をズーム・フォーカス調整量やレンズタイプとともに、最大 3 パターンまで記憶する「レンズメモリ機能」を搭載しており、設置のたびに調整し直す必要がありません。



レンズシフト範囲(CP-WX9211J の場合)\*4

\*4 レンズシフト範囲: CP-WX9211J で、オプションレンズ USL-901 装着時は、左右 1.2 画面分、下方に 1.55 画面分となります。CP-WU9411J, CP-WX9211J のレンズシフト範囲については、添付の仕様表または日立プロジェクターのホームページをご覧ください。

### 11. 用途を広げる「360度投写」

本体を縦方向に 360 度回転させる設置が可能です。真上(天井)や真下(床面)に投写することもできるので、使用シーンが広がります。



360度投写(イメージ)



真下(床面)への投写イメージ

### 12. 異なる入力信号を同時に表示できる PbyP 機能

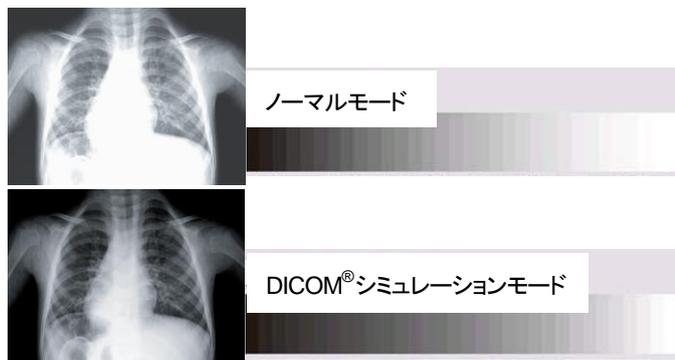
1 画面に、同時に 2 つの異なる画面を並べて表示することができ、2 つの資料を比較説明する場面などに役立ちます。並べた画面の大きさを変えられるので、プレゼンテーションの場などで聞き手の注目を集めることが可能です。

### 13. 豊富なオプションレンズ

スクリーンサイズ・設置環境に合わせて、6 種類のオプションレンズを用意しました。これにより、投写距離の短い場所から大講堂など投写距離の長い場所まで、設置場所に適した投写が可能です。オプションレンズはすべてバヨネット式となっており、工具不要で簡単にレンズ交換が行えます。

### 14. DICOM®シミュレーションモード搭載

医療画像情報の処理保存や印刷などを行う場合の基準である DICOM®(Digital Imaging and Communications in Medicine)の階調特性をシミュレーションするモードを搭載しており、医療用画像も投写\*5 できます。ノーマルモードと比較し、精細でより実際に近い映像表示ができます。



投写イメージ

\*5 医療用画像も投写: 本機は医療用画像表示モニターではないため、診断等には使用できません。

■他社商標

- DLP®および DLP ロゴは Texas Instruments の登録商標です。
- HDBaseT™および HDBaseT Alliancer ロゴは、HDBaseT Alliance の登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ及び High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
- DICOM®は、National Electrical Manufacturers Association の商標または登録商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## ■本体の主な仕様

型式	CP-WU9411J	CP-WX9211J	CP-X9111J
表示方式	1チップDLP®方式		
DLP®チップ	0.67型×1枚 2,304,000画素 水平1,920×垂直1,200	0.65型×1枚 1,024,000画素 水平1,280×垂直800	0.7型×1枚 786,432画素 水平1,024×垂直768
リアル解像度	WUXGA	WXGA	XGA
明るさ*	8,500lm	8,500lm	10,000lm
コントラスト比	2,500:1		2,000:1
ズーム	電動		
フォーカス	電動		
レンズシフト 上段:USL-901以外を使用時 下段:USL-901を使用時	垂直:0~60%/水平:±10% 垂直:0~50%/水平:±10%	垂直:0~65%/水平:±10% 垂直:0~55%/水平:±10%	垂直:0~55%/水平:±10% 垂直:0~50%/水平:±10%
投写画面サイズ	50~600型		
フィルター清掃間隔	15,000時間		
コンピュータ入力端子	Dサブ15ピンミニx1系統、5BNCx1系統		
デジタル入力端子	HDMIx2系統(HDCP対応)、DVI-Dx1系統、RJ45(HDBase-T)x1系統		
ビデオ入力端子	Dサブ15ピンミニx1系統、3BNCx1系統(コンポーネントビデオ *コンピュータ入力端子と共用) BNCx1系統(ビデオ)		
コンピュータ出力端子	Dサブ15ピンミニx1系統		
コントロール出力端子	Dサブ9ピンミニx1系統(RS-232C)		
有線LAN	RJ45(100BASE-TX/10BASE-T)x1系統		
無線LAN	USB-Ax1系統、IEEE802.11b/g/n対応 USBワイヤレスアダプター(別売)		
リモコン入力端子	3.5mmステレオミニx1系統		
リモコン出力端子	3.5mmステレオミニx1系統		
電源	AC100V(50/60Hz)		
消費電力	1,060W		
外形寸法	幅537mm×奥行438mm×高さ165mm(突起部含まず)		
質量	約16.6kg(レンズ含まず)		
内装付属品	リモコン、電源コード(3m)、コンピュータケーブル(2m)、単3乾電池(2個)、 アダプターカバー、取扱説明書(保証書付き)、アプリケーションCD		
電源プラグ	形状:IL(アイエル)形 容量:20A		

\*1 明るさ: 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。  
測定方法、測定条件については付属書2に基づいています。

※本体カラーがブラックの機種も用意しています。詳しくは、日立プロジェクターのホームページ(<http://www.hitachi.co.jp/proj/>)をご参照ください。

## ■オプションレンズの主な仕様

型式	質量	F値	ズーム比	投写比*2
USL-901	約1.8kg	1.8-2.3	1.3:1	①0.8:1 ②0.8:1 ③0.8:1
SL-902	約2.0kg	1.8-2.3	1.5:1	①1.1-1.7:1 ②1.2-1.8:1 ③1.2-1.8:1
SD-903W/X	約1.3kg	1.6-2.0	1.5:1	①1.6-2.4:1 ②1.7-2.6:1 ③1.7-2.5:1
ML-904	約1.8kg	1.8-2.3	1.5:1	①2.4-3.6:1 ②2.5-3.8:1 ③2.5-3.8:1
LL-905	約1.6kg	1.8-2.2	1.6:1	①3.5-5.6:1 ②3.7-5.9:1 ③3.6-5.8:1
UL-906	約1.8kg	1.8-2.3	1.6:1	①5.5-8.8:1 ②5.8-9.2:1 ③5.7-9.1:1

\*2 投写比: ①CP-WU9411J ②CP-WX9211J ③CP-X9111J

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---